

事務事業名		小学校ICT環境維持管理事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4	豊かな心を育む教育・文化づくり			担当組織	担当部	教育総務部	担当課	教育総務課
	政策	1	豊かな心と確かな学力を育むまちづくり			担当係	総務係	担当課長名	吉田 重弥	
	施策	2	安全で安心して学べる教育環境の整備			新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1	安全で快適な学校施設の整備			実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業
	13185	一般	10	2	1	事業区分		任意的事業・義務的事業		任意的事業
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H24年度～ 年度		根拠法令 条例等	事業区分		実施方法		一部委託
						事業区分		事業分類		教育・指導事業
						事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし
						事業区分		市長マニフェスト		該当なし

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
国の学校情報通信技術環境整備事業交付金及び地域活性化・経済対策臨時交付金により、全小学校を対象に教育用PC、工務用PC、電子黒板及び周辺機器を買取により導入し、これらを活用するための校内LAN整備を行う事業が終了した。 22年度で整備は完了したが、買取での設置であるため、保守修繕ともに予算措置が必要である。			国の学校情報通信技術環境整備事業交付金及び地域活性化・経済対策臨時交付金により、全小学校を対象に教育用PC、工務用PC、電子黒板及び周辺機器を買取により導入し、これらを活用するための校内LAN整備を行う事業が終了した。 22年度で整備は完了したが、買取での設置であるため、保守修繕ともに予算措置が必要である。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			教育用PCの台数	台	1,125	1,125	1,125	1,125	1,125	
			校務用PCの台数	台	330	330	330	330	330	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市内小学校の児童 市内小学校の教職員 市内小学校の校舎			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			児童数	人	6,187	6,083	5,983	5,896	5,848	
			教職員数	人	456	458	458			
			小学校数	校	27	27	27	27	26	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
小学校コンピューター教室の老朽化した機器を最新の機器に更新し、教員についても一人につき1台のPCを貸与する。さらに、サーバーも導入し、児童教師が手軽に利用できる環境を整備する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			教育用PC1台あたりの児童数	人	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	
			校務用PCの充足率	%	78	78	78	78	78	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
快適な教育環境を整備する。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			A判タイプ機の普及率	%	68.1	68.2	100.0	100.0	100.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	8,933	9,774						
	事業費計(A)	千円	8,933	9,774	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	501	消耗品費	324				
			修繕料	1,887	修繕料	2,081				
保守委託料			6,545	保守委託料	6,640					
				備品購入費	729					
人件費	人	1	1							
のべ業務時間	時間	1,500	1,500							
人件費計(B)	千円	5,837	5,912	0	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	14,770	15,686	0	0	0				

事務事業名	小学校ICT環境維持管理事業	担当部	教育総務部	担当課	教育総務課	担当係	総務係
-------	----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	国の補助金が設けられたことにより、買取で整備することで開始となった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	ICTに関する関心は児童・教師ともに高まりつつある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	PCを整備してほしいという声は教員からは、たいへん多かった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	良好な教育環境を整備することは、おのずと政策体系に結びついている。
	結びついている		
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	教育環境の整備であるため、市が行う必要がある。
	市が行わなければならない		
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	教育環境の整備であるため、市が行う必要がある整備であり、対象意図ともに妥当である。
	妥当である		
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	コンピューター関係の専門知識をもつ職員が一人に対応し、予算についても必要最低限となっていて、これ以上の成果は期待できない。
	成果向上余地がない		
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない	理由・改善案	
	* 類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	コンピューター関係の専門知識をもつ職員が一人に対応しているため、これ以上の削減はできない。
	削減の余地はない		
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	教育環境の整備であり、公立の小学校であり、受益者負担をもとめることはできない。
	受益者負担を求める必要がない		
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	OSのサポートが終了する前に順次入れ替えを行っていかなければならないので、ICT環境がなくなると終了とはならない。また、サーバー保守は、サーバーがある限り必要である。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			